

看護システム

環境構築までの全体の手順

1. Hyper-Vを有効にする
2. Docker Desktop for windows をインストールし、Docker を起動
3. コンテナの作成、起動

Hyper-Vの有効化

dockerを扱うために必要なCPUの設定を行います。

方法1

windowsボタンを右クリックし、windows powershell（管理者をクリック）を選択し

```
Enable-WindowsOptionalFeature -Online -FeatureName Microsoft-Hyper-V-All
```

を入力しenterを押す。

その後PCを再起動する。

方法2

1. windowsボタンを右クリックし、その後""アプリと機能"をクリック
2. "プログラムと機能"をクリック
3. "windowsの機能の有効化または無効化"をクリック
4. "Hyper-V"のチェックを外す
5. "OK"をクリック
6. PCの再起動を行う
- 7.

Docker for Desktopのインストール

次のurl"<https://docs.docker.com/docker-for-windows/install/>"にアクセスしてもらい、アクセスしたページ

の [download.docker.com](https://docs.docker.com/docker-for-windows/install/). をクリックするとインストーラがダウンロードされるのでそのまま実行。

インストーラーの実行の際、設定はいじらずにそのまま次へ進んでいきインストールを完了してください。

インストールに成功したら、作成されたDocker for windowsをダブルクリックすることでDockerを起動できます。

コンテナの作成および起動

Nurse_systemのフォルダ内に存在するserver-start.batをダブルクリックで実行、その後

"<http://localhost:3000/>"にアクセスすると看護システムのtop画面が開く。

外部のデバイスからアクセスする際にはlocalhostの部分 dockerをインストールしたPCのipアドレスに変更してください。

ipアドレスを調べるには、コマンドプロンプト（デスクトップ左下のwindowsボタンを右クリックして出てきたメニューから起動）にipconfigとコマンドを入力することで調べられます。localhostと置き換えるアドレスはIPv4と書かれているものです。

以上で環境構築は完了です。

初回以降の起動

Docker for windowsを起動後、server-start.batをダブルクリックで実行することで、ブラウザからアクセス可能な状態になる。